

世界の自動運転車の成長機会におけるライフ・オン・ボード

【概要】

本調査では、世界の自動運転車の成長機会におけるライフ・オン・ボードについて分析しています。具体的には、自動運転レベル4の市場浸透状況、自動運転車両へライフ・オン・ボードを普及させるビジネスモデル、自動運転レベル4の車両コックピットおよびキャビンの今後のテクノロジーの動向、Tier1サプライヤーおよびOEMのライフ・オン・ボードコンセプトへのアプローチ、参入企業の最大の成長機会などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2025年から2035年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析

- ・ ライフ・オン・ボードの調査範囲
- ・ 自動運転レベルに関する SAE *国際定義
- ・ ライフ・オン・ボード：定義とセグメンテーション
- ・ 自動運転レベル4のビジネスモデル
- ・ ライフ・オン・ボードの主な競合他社

成長機会分析：ライフ・オン・ボード

- ・ 成長指標
 - ・ 成長促進要因
 - ・ 成長阻害要因
 - ・ 予測の仮定
 - ・ 収益と普及台数の予測
 - ・ 世界のレベル4の自動運転車：ビジネスモデル別台数予測
 - ・ 世界のレベル4の自動運転車：ビジネスモデル別収益予測
 - ・ レベル4の自動運転車の所有モデル：OEMタイプ別台数予測
 - ・ レベル4の自動運転車の所有モデル：OEMタイプ別収益予測
 - ・ レベル4の自動運転車の使用モデル：OEMタイプ別台数予測
 - ・ レベル4の自動運転車の使用モデル：OEMタイプ別収益予測
 - ・ キャビンテクノロジー：ビジネスモデル別およびOEMタイプ別の収益予測
 - ・ コックピットテクノロジー：ビジネスモデル別およびOEMタイプ別の収益予測
- キャビンテクノロジー

シーティング

- CASE ロードマップの概況
- 定義：シーティング機能
- 今後のシーティングに対する CASE の影響
- 今後のレベル 4 の自動運転車のシーティング技術
- シーティング：今後の動向
- ユースケース：シーティング機能
- シーティング技術の進化：安全性および暖房・換気・空調（HVAC）
- シーティング技術の進化：柔軟性のあるシーティングと HWW
- シーティング技術の進化：位置調整とエンターテインメント
- Intu：Lear の今後の CASE 向けシーティングソリューション
- 重要ポイント

ヘルス・ウェルネス・ウェルビーイング（HWW）

- 組込型自動車 HWW 機能
- 自動車業界における HWW のセグメンテーション
- 潜在的な HWW の用途とサービス：2025～2035 年
- 自動車 HWW サービスの進化
- Jaguar Land Rover：HWW のアプローチ
- 重要ポイント

キャビンのパーソナライズ

- キャビンのパーソナライズ
- キャビンモニタリングシステム
- 空気の質とキャビンの消毒
- アンビエント照明とエンターテインメントバブル
- 重要ポイント：キャビンのパーソナライズ

コックピットテクノロジー

ヒューマンマシンインターフェース（HMI）

- 動向
- ユーザーインターフェース：タッチとハプティクス
- コックピットコンソールの進化
- 重要ポイント

ヘッドアップディスプレイ（HUD）

- 概況
- テクノロジーと OEM の取り組み
- テクノロジーの動向とタイムライン
- Pininfarina：TEOREMA：バーチャルコンセプトカー
- 重要ポイント

OEM のアプローチ

- Audi Grandsphere：コンセプト
- Volvo 360

- Mercedes : F 015 Luxury in Motion
 - Chevrolet FNR : コンセプト
 - Tesla : 生物兵器防御モード
- ティアサプライヤーのアプローチ
- Faurecia : 未来のコックピット
 - Aident : AI17 および AI18 のコンセプト
 - Toyota Boshoku : MX191

成長機会のまとめ

次のステップ